

～北野新展示場について⑥～

この度、北野展示場が12年ぶりにリニューアルの工事を
行うこととなりました。デザオ建設の歴史と共に歩んできた北
野会場はデザオ建設のフラッグシップ的な拠点でもありま
す。土地の形状が一部変わることもあり、従前は3つの多様
な展示場をご覧頂ける形だったものを、ひとつの大きな展示
場として計画することになりました。

展示場の工事は8月のオープンに向け、佳境に入ってい
ます。新展示場の名称がいよいよ決まり、その名も『つなぐモ
デルハウス とこしえ』。冒頭にも書いているように北野会場
は一方ならぬ思い入れのある地でもあり、デザオ建設の歴
史を紡いできた地といっても過言ではありません。縁起の良
さと、今出川“七”本松通りの上“七”軒という地名にあやかり、
七つのつながりを体現したモデルハウスになります。

梅をモチーフにしたロゴは、言わずもがな、この地を代表
する北野天満宮にあやかりデザインされています。「とこし
え」とは普段あまり使うことはない古い言葉かと思いますが、
意味は「変わることなくいつまでも続くさま」を表します。

近年、ワードとして市民権を得ているサステナブル(持
続可能な)とも共通する意味合いですし、「繋ぐ」という連続
していくさまを想起させるワードとも重なるところがあります。

“七”つのつながりを、ぜひ展示場にお越しいただき、体感
いただけると幸いです。

Style of — 私たちの家づくり — DEZAO

家づくりに関する
最新情報をチェック!

The Latest News

木造住宅及び京町家等
改修助成事業の

チェックポイント

Check Point

補助対象となるのは?

以下のすべてに該当する必要があります。

【共通要件】

- 建物の所有者又は居住者であること
- 京都市内にある木造住宅(一戸建て、長屋又は共同住宅)
- 店舗等との併用住宅の場合、居住部分の床面積が延べ面積の2分の1以上のもの
- 現に居住の用に供している住宅又は補助事業の完了後速やかに居住の用に供する住宅
- 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と診断されたもの

【木造住宅】

- 昭和56年5月31日以前に着工
- 3階建て以下の在来工法又は枠組壁工法による住宅

【京町家等の場合】

- 昭和25年11月22日以前に着工
- 2階建て以下の伝統構法による住宅

こちらをご覧ください!

リフォーム専用Webサイト
(www.dezao-reform.com)
にて、耐震リフォームの事例を
掲載しています。右のQRコード
よりご覧いただけます。



住 まいの耐震を見直しましょう!

6月18日の朝に発生した大阪北部地震。阪神淡路大震災を彷彿とさせる大きな揺れに、今も不安な気持ちで過ごされている方がたくさんおられるのではないのでしょうか。今回の地震をきっかけに、住まいの耐震について考えた方も多はず。今回は、京都市が木造住宅の耐震化を支援するために行っている事業のひとつ、「木造住宅及び京町家耐震改修助成事業」について少しだけご紹介します。

この「木造住宅及び京町家等耐震改修助成事業」は、昭和56年5月31日以前に着工し、耐震診断の結果、安全性が低いと診断された木造住宅(昭和25年11月22日以前に着工された木造住宅は京町家とする)を、一定の耐震基準に適合するように耐震改修する場合、その費用の一部を京都市が補助するものです。平成29年度にも実施されていた制度ですが、平成30年度は補助率の引き上げ(補助対象事業費の80%)や補助限度額の増額(木造住宅100万円、京町家120万円)など、より充実した制度へと拡充されました。この制度を利用するには、事前に耐震診断を実施し、建物が補助対象要件を満たしていることが条件。また、補助対象となる事業の契約・工事着手前に、必ず交付申請の手続きを行わなければなりません。また、平成31年3月31日までに工事及び工事完了後の実績報告の手続きを完了する必要があります。

デザオ建設では、今のお住まいの耐震診断も随時受け付けています。上記のような補助金のご相談にも対応いたしますので、ご不安な方はぜひお早めにご相談ください。